

ひとり ひとり ひかる

# きぼう

2015 7/1  
第81号

発行： かしの木の会/かしの木の里内 一宮市富田字砂原 2147

かしの木 ホームページ [http : www.kasinoki.jp/](http://www.kasinoki.jp/)



かしの木運動会

## 81号 きぼうの目次

### かしの木運動会

抜けるような青空の下、平成27年5月31日(日)富田山グラウンドにおいて多くの来賓の皆様、多数の利用者の参加で「かしの木運動会」が行われました。

恒例のパン喰い競争、職員工夫を凝らした出し物等皆さん楽しい時を過ごされました。



- 表紙・写真・目次・・・・・・・・・・ P. 1
- かしの木の会/総会を終えて・・・・・・・・ P. 2
- 〃・・・・・・・・ P. 3
- かしの木の会/収支決算報告・・・・・・・・ P. 4
- 施設コーナー①/かしの木運動会・・・・・・・・ P. 5
- 施設コーナー②/わがんせ・・・・・・・・ P. 6
- 施設コーナー③/喫茶・らちえっと・・・・・・・・ P. 7
- 地域コーナー①/すろーぷ・・・・・・・・ P. 8
- 地域コーナー②/グループホーム・はなもも P. 9
- 地域コーナー③/移動支援①・・・・・・・・ P. 10
- 文芸コーナー/しいのみ学園・・・・・・・・ P. 11
- お知らせコーナー/予定など・・・・・・・・ P. 12

## かしの木の会総会を終えて

平成27年4月11日（土）に第35回のかしの木の会総会を多数のご来賓の皆様をお迎えして開催することができました。又、多くの会員の方々にご出席いただきありがとうございました。

第一部の式典では、お忙しい中ご出席頂いたご来賓の方々からご祝辞を頂きました。長坂衆議員からは国政や福祉予算のことや障害者と高齢者の今後の在り方が厳しいとの、お話がありました。



続いて一宮市の市議会議員、社会福祉協議会長、特別支援学校長から、それぞれかしの木に対する思い出や今後の期待のお話を頂きました。又、樫の木福祉会北川新理事長からは、実際の事例を通して「地域が大きな家族となり、手をつなぎ合う」というかしの木の会の趣意書の大切さを再確認したというお話がありました。

第二部では総会の議事、26年度の事業報告、決算報告が各委員会からあり、27年度の事業計画案、予算案が審議可決され、役員交代を承認し議事終了。

第三部は学習会として「障がいのあるわが子のために親として今できること」を題名で家族が知っておきたい「親なきあと」野崎相談員から講演をして頂き、今後の親の考えかたを身にしみて考えさせられました。

《会長退任のごあいさつ》 黒原 勉  
この度かしの木の会・会長を退任することになりましたので、一言ごあいさつ申し上げます。

私は、かしの木の会の役員になって16年（副会長10年、三代目会長6年）を努めてまいりました。会の内容変化、事業所の拡大とめまぐるしい年月でした。会員の皆様にはご迷惑をおかけしたり、厳しいことをお願いしたこともあったと思いますが、私なりに精一杯努力できたのも、皆様のおかげです。又、二代目会長で、永年顧問として貢献いただいた堀江さんもお退任されることになりましたので、併せてご協力頂いたことに改めて感謝申し上げます。

これからはかしの木の会の顧問として、微力ながら協力していきますのでよろしくお願い致します。



顧問 堀江氏



黒原氏

## 樫の木福祉会 理事長就任のご挨拶

理事長 北川 登

平成21年4月から樫の木福祉会の理事および評議員として、法人運営のお手伝いをしてまいりました。

本年3月の理事会において、前理事長橋本浩氏の退任にともない、はからずも理事長に

選任され重責を担うことになりました。浅学非才の身ではございますが、利用者の方々の幸せと本法人の発展のために全力を投じてまいります。皆様方のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



北川新理事長

榎の木福祉会は、昭和56年9月に精神薄弱者通所授産施設「榎の木作業所」として産声を上げ、本年度で34年目を迎えました。初代理事長小塚清氏始め多くの方々のご尽力と旧尾西市・一宮市のご支援により着実に発展してまいりました。現法人の姿を30年前に想像する人は誰もいなかったほどの変貌ぶりであります。一方、この間に少子化の進展による超高齢化社会の到来、障害者自立支援法の成立等により社会福祉法人を取り巻く環境が急速に変化してまいりました。

このような厳しい状況の下で法人運営の舵取りの責任を果たすには、まず、法人職員相互の信頼関係の構築と職員一人一人の研修意欲の向上を図っていくことです。もう一つは、支援者と被支援者の「心のコラボレーション」ができるように職員の資質向上を図ることが大切だと思います。心の支え無くしては福祉にならないからです。目の前の大切なことから、職員と協力して地道に取り組んでまいります。皆さま方の温かいご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## かしの木の会

### 新会長就任のごあいさつ

会長小塚峰子

今年の3月で、かしの木の会の副会長を務めさせていただいて20年が経ちました。その間、初代の小塚清会長、二代目堀江昭夫会長、三代目黒原勉会長と共に榎の木福祉会やかしの木の会の時の流れを見つめさせていただきました。



大きな流れもありました。入所施設ができる時、かしの木の会の前身「この子等の幸せを考える親の会」から「かしの木の会」に名称を改め市民福祉団体として再スタートした時、障害者制度が大きく変わった時…その時々の中で、榎の木福祉会には「しょうがいのある人のことをいつも真っ先に考えてくださる熱き心を持った職員さんがいかに多いか!」とよく思ったものでした。

また、かしの木の会の活動を通して、いろいろな方々とお知り合いになりました。福祉に対して温かく心を寄せていただき感動したことも数多くあり、私の人生の宝として大切にしています。

そろそろ次の方へバトンタッチと思っておりましたところ、四代目会長の任を仰せつかりました。かしの木の会の趣意書にありますように『人と人が交流し、人の輪が広がっていくように地域社会とのつながりを持ち、この地域が一つの大きな家族のように手をつなぎあって生きていく中心となる。』このことを大切に心に留めながら、微力ではございますが頑張らせていただきたいと思います。

皆様のお力添えを宜しくお願い致します。

## 平成26年度 収支決算書 (案)

かしの木の会

|          |      | 金 額        | 内 訳                            |
|----------|------|------------|--------------------------------|
| 前年度繰越金   |      | 7,182,465  | 普通預金¥6,054,865 / 郵便局¥1,127,600 |
| 会費<br>収入 | 活動会員 | 944,300    | 活動会員会費                         |
|          | 購読会員 | 110,000    | 購読会員会費                         |
| 事業収入     |      | 2,992,979  | バザー収入・物資販売売上等                  |
| 寄附金収入    |      | 920,000    | 保護者会¥900,000 / 一般寄付¥30,000     |
| 補助金収入    |      | 50,000     | 一宮社協様よりの補助金                    |
| 雑収入      |      | 37,120     | 預金利息 ご祝儀 その他                   |
| ① 収入合計   |      | 12,236,864 |                                |

|              |          | 金 額       | 内 訳             |
|--------------|----------|-----------|-----------------|
| 事務用品類        |          | 157,438   | 事務用品関係          |
| 紙折機リース料      |          | 8,683     | 紙折機リース料(年間料金)   |
| 印刷機インク代      |          | 381,240   | 印刷機インク代         |
| 振込手数料        |          | 10,778    | 会費振込等手数料        |
| その他郵送料       |          | 91,408    | その他一般郵便物        |
| 広 報<br>事業費   | 印刷用紙代等   | 101,431   | 「きぼう」用 印刷用紙等    |
|              | 「きぼう」郵送料 | 49,305    | 第三種郵便 郵送料       |
| 研修事業費        |          | 7,754     | 見学会・研修等 諸経費     |
| バザー事業費       |          | 2,081,556 | バザー材料経費・物資販売仕入等 |
| イベント事業費      |          | 144,455   | 音楽会諸経費等         |
| あつとホーム事業費    |          | 0         | 見学・講演会等         |
| 寄附金支出 樫の木福祉会 |          | 900,000   | 福祉会への助成金        |
| 雑費           |          | 61,592    | 総会諸経費、その他       |
| ② 支出合計       |          | 3,995,640 |                 |

①-② 収支差額 ( 繰越金 )      8,241,224      普通預金¥6,917,658 / 郵便局¥1,323,566

## 会計監査報告 (平成26年度)

平成26年度「かしの木の会」会計の監査を4月2日に行いました。  
諸帳簿を点検するとともに、領収証・証拠書類・通帳類・現金等进行检查しましたところ、  
正確に執行されておりました。  
会計処理がすべて正しくおこなわれましたことを証明し、監査報告とさせていただきます。

平成 27年 4月 2日

かしの木の会

監 事 橋本 久美子



# 施設コーナー①

## 檜の木運動会を終えて

平成27年5月31日(日)に、富田山グラウンドにて檜の木運動会が開催されました。当初、雨の心配もありましたが、心地よい風と日の光が、グラウンドに立つ選手のやる気を掻き立てている様に感じられました。



毎年恒例のパン喰い競争。種類豊富な「わがんせ」パンから選ぶ事に楽しまれる方、ゴールした瞬間ガッツポーズをされる方、取ったパンを直ぐに食べて満足そうな方もみえ、暑さを忘れさせてくれる笑顔がたくさんありました。

追いかけ玉入れでは、職員が背負ったカゴめがけて、ボールを次から次へと入れていきましたが、利用者さんの勢いに負け、職員の方が先にバテていました。皆さんピストルの合図が聞こえないほど、夢中に参加されていました。

今年で、第二回目を迎えるチャレンジ競争では、昨年の反省を踏まえ、一斉にスタートすることになりました。更に、各チームでアイデア溢れる障害物を用意して頂き、多くの方が楽しめる内容になりました。障害物の中には、定番であるネットやフラフープに加え、わなげやボール運び、パズルもあり、選手だけでなく観戦者も楽しまれていました。

余興の職員リレーでは、最後の20秒に半周引き離して余裕でゴールかと思われたチームの職員が転

倒。それに前転のパフォーマンスが加わり、拍手喝采の中走り始めたのですが、相手チームに追いつかれてデッドヒートの末敗れるという展開があり、各テントから声援と拍手で大いに盛り上がっていました。選手の皆様、本当にお疲れ様でした。

午前中のプログラムを終え、待ちに待ったお弁当タイム。青空の下で、家族や仲間と一緒に食べる時間も良い思い出になったかと思います。また、頑張った後の食事は、普段とを感じるものが違ったと思います。

昼食が終わりダンスの時間。さあ踊るぞ、と楽しみにされていた方々。猛練習して頂いた職員の方々。音響の不具合により曲が流れず、大変申し訳ありませんでした。行事にトラブルはつきものと言いますが、やはり、何事もなく終わりを迎えたいものです。

今年も、利用者さんの頑張る姿や笑顔を多く見ることができ、それだけで今日までの準備に意味がある様に感じました。もちろん、利用者さんが競技や役割に積極的に参加して頂き、一人ひとりの個性が発揮され、運動会というイベントを創り上げることが出来たと思っています。

最後になりましたが、来賓、ボランティア、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで運動会を開催することができました。改めて御礼を申し上げます。ありがとうございました。来年も、皆様と一緒に素晴らしい運動会が開催できることを願っています。



檜の木園 長谷川

## 施設コーナー②

## フード&ベーカリーわがんせ

### 『フード部門』

「笑顔」をキーワードに始まったわがんせはお陰様で4年目を迎えることとなりました。



※ちらし寿司弁当

皆さん、わがんせの給食や弁当の味はいかがでしょう？

「美味しい食事」の提供を目標に、飽きがこないような献立作り、皆さんの嗜好や季節ごとのイベントにちなんだメニューなどを出来る限り取り入れるよう工夫し、皆さんが給食を楽しみになるよう日々努めております。また、高校で販売をしている唐揚げや、一宮福祉マルシェで販売している五目御飯など（現在販売休止中）、私たちが調理した惣菜や弁当を気に入って頂き、リピーターになってくださったお客様も少しは増えたのではないかと思います。

利用者の方は、仕事や職場環境にもだいぶ慣れてきました。支援員として「笑顔」と「自立」をモットーに仕事ができるよう応援していきます。

まだまだ課題も至らない点多々ありますが、わがんせの「食」を通じ、ひとりでも多くの方が「笑顔」になって頂けるよう精進していきたいと思っております。

私たち「わがんせ」は皆様の笑顔に支えられていることを深く感謝致しております。

フード担当 柴垣 吉秀

### 『ベーカリー部門』

昨年は増税の影響から止む無くパンの値上げをしましたがお客様にもご理解頂き変わらぬご愛顧を頂きました。また、手探りの状態で始まった高等学校での移動販売も本年度で3年目になりました。学生の方達のパンの人気の傾向を知ることやジュースの種類を増やすことなどで収入の増加を図ることができました。販売方式も確立し、より多く利用者の方が活躍できるようになりました。皆さん、学校等への移動販売には積極的に参加したいという意欲が見られます。

販売以外での活動として昨年は利用者の方達を主体としたゼリー作りやプリン作りを行いました。期間や個数、また作業に携わる人数は1度に全員は参加できませんが各人役割と責任感をもって楽しく取り組むことが出来たと思います。



※ゼリー作りの材料の皮むき

本年は一宮市内でのスポーツ大会で使用するパンの注文、他福祉会様や地域からバザー出店のお誘いや注文を頂いております。わがんせで作られたパンが地域の中で皆様方に周知され利用して頂けることをうれしく思います。

例年6月に行っていました〇周年記念セールを今年は7月に企画しています。皆様のご来店を心よりお待ちしております。

ベーカリー担当 青井 一樹

## 施設コーナー③

### 喫茶らちえつと

#### 2周年を迎えて

こんにちは。喫茶らちえつとです。いつもご協力頂きありがとうございます。

月日が経つのは早いもので、喫茶らちえつとは、6月9日で3年目を迎えました。オープン初日に多くのお客様に並んでいただいたことを今でも覚えています。

始まった当初は利用者の方も職員も慣れておらず、席のご案内やコーヒー等の提供が間に合わずご迷惑をおかけしました。今では徐々に慣れてきて、地元や遠方からみえたお客様が「〇〇君はおらんのか？」や、「今日は〇〇さんが当番なのね」などと利用者さんとお客様とが店内で会話する所も見られるようになりました。

昨年より始まったランチ営業も徐々にくちこみで拵がって限定の カレーやパスタを楽しみにされているお客様もいて大変好評頂いていま

す。また、喫茶で活動

する利用者さんが、そ

れぞれの活動グルー

プに帰った時「今日は

こんなことをやった。」「次の喫茶は〇日だね」

など楽しみを持って頂いているようです。

オープンから2年が過ぎ、生活介護という日中活動の中で、やりがいをもって活動している利用者さんが増えてきました。これからも地域の皆様とより良い交流ができるお店を目指し、また利用者さんが活動しやすい環境作りを心がけていきたいと思っております。今後とも温かいご支援とご協力の程よろしく願いいたします。

喫茶らちえつと担当 加藤公一郎



# 地域コーナー①

尾張西部障害者  
就業・生活支援センター

## 『すろーぷ』のご紹介

尾張西部障害者就業・生活支援センター『すろーぷ』は、障がいのある方の働くことに関する地域の相談窓口です。樫の木福祉会の『ステップ』などと違うのは、一般企業に就職を希望する人たちが通って職業訓練をする場所ではないところです。

事務所は、一宮市大和町馬引の名鉄バスの馬引バス停すぐ近くに 있습니다。

障害者就業・生活支援センターは全国に326箇所（H27年度5月15日現在）、県内には、12箇所あります。それぞれ担当地域があり、すろーぷは一宮市、稲沢市を担当しています。

すろーぷは、現在4名のスタッフが相談に当たらせていただいています。毎日、障がい当事者や親御さん、障がい者雇用をしている企業、障がい者雇用を検討中の企業など様々な立場の方からご相談が寄せられています。

事業主は、法定雇用率2.0%（従業員数50名以上の事業主に対し）を上回る割合で障がい者を雇い入れる義務があります。この義務があるからこそ、これまで障がい者に関して関心のなかった事業主も障がい者雇用を考える必要が出てきています。

ここ最近、障がい者の働く場が広がってきています。皆さんの普段行かれるスーパーマーケットやドラッグストア、ファストファッションのお店などでも障がい者が働いています。もちろん、企業は福祉事業所ではないのでそれ相応の厳しさはあります。ただ、障がいがあろうがなかろうが、企業の社員の持っている力を最大限発揮してもらうために出来る限りのことをしようとする姿勢には本当に頭が下がります。



障がい者雇用を進めることは、『障がい』をこれまで全く他人事だとしてとらえていた人たちに『障がい』を身近なこととして、考えてもらえる良い機会になります。

今年度からは、受け手側である企業とも協働して企業向けに障がい者雇用の啓発活動をしていくことになっています。一般就労に送り出す側として、さらに障がい者の『働きたい』に応えられるよう努力していきたいと思っております。

（すろーぷ 古川）

## 地域コーナー②

### グループホーム「はなももの家」 竣工式にあたって

3月23日グループホーム「はなももの家」の竣工式が行われ、中野一宮市長をはじめ多数の福祉関係者や地域の方々にご出席いただきました。入居者の笥優里香さんと保護者を代表して中村さんが挨拶されました。その内容をご紹介します。

(以下、本文のまま掲載。)

#### ちかいのことば

わたしは、みんなにあうのがたのしみです。

とってもワクワクしています。トランプしたり、カルタしたりオセロをしながらたのしくすごしたいと思います。なかよくしていきます。そしてどりよくしていきます。

わたしは、クッキーづくりをまじめにがんばります。クッキーをかってくださいね。

わたしは、おりょうりできるかな。しんぱいですが、でもせわにんさんがみてくださるならいいや。わたしは早くはいりたいな。

先生、わたしは、はなももをたいせつにすることをちかいます。

平成27年3月23日

かしのきさぎょうしよ

どんぐりはんだいひょう 笥 優里香



入居者の保護者として、お礼のことばを申し上げます。

本日は、お忙しい中、市長様、地元の方をはじめ多くの皆様にお越しいたきまして、誠にありがとうございました。心からお礼を申し上げます。

今日、私どもが待ち望んだ、グループホーム「はなももの家」がようやく完成いたしましたのも、皆様の多大なご尽力とご協力、そしてご理解のおかげと感謝しております。どのようなことばでこの感謝の思いを申し上げたらよいのか、考えも尽きません。

障がいを持つ子の親として、毎日が様々な困難や悩みの連続なのですが、そんな悩みの中でも最も深刻な悩みは、“自分たち親が、老いを少しずつ感じていく中で、残される子どもが少しでも落ち着いて、普通の生活ができる環境をどのようにしたら用意できるか”と言うことです。そんな不安を感じておりました頃に、この「グループホーム」の話をお聞きしました。平成24年7月の頃と記憶しております。本当に夢のような話で、ありがたいことと感謝いたしました。

「はなもも」という名前には、私ども親子の切実な願いが込められています。「桃」の花は、女の子の健やかな成長を見守ると言い伝えられています。子どもたちが、この先、健やかに過ごすことができ、そして、いつの日か、一人ひとりの子どもがそれぞれの花を咲かせてくれることを心から願っています。

皆様のお力で、今日のこの喜ばしい日を迎えることができましたが、この先、新しい生活をここでスタートさせる子どもたちに、親として何ができるのかを、今日からまた考えていきたいと思っております。本日は、本当にありがとうございました。

保護者代表 中村直美



## 地域コーナー③

### 居宅介護事業所『きーぷ』さんに ききました その①

移動支援を利用する際に  
「お出かけ先がワンパターンになってしまう」  
「どんな所までお願いして良いの  
か」などの  
声を聞き、今回、移動支援の現状を  
『きーぷ』施設長山口さんにお話を  
伺ってきましたので、2回にわたり連載していきます。



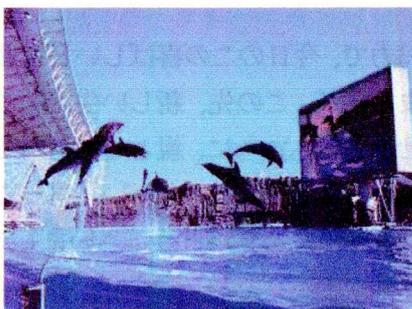
まずはお出かけ先などのご紹介をします。

#### 〈人気ベスト3〉

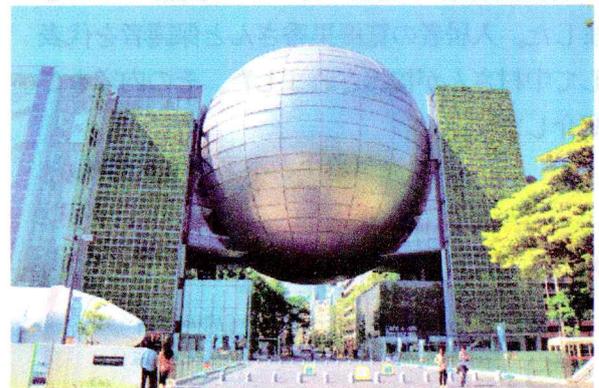
- ☆名古屋港水族館
- ☆映画（キリオ、名古屋駅など）
- ☆カラオケ

#### 〈その他〉

- ◎セントレア空港
- ◎リニア・鉄道館
- ◎名古屋市科学館
- ◎でんきの科学館
- ◎大垣サイトピアセンター
- ◎かかみがはら航空宇宙博物館
- ◎トヨタ産業技術記念館◎トヨタ博物館
- ◎東山動物園
- ◎長島スパーランド
- ◎昭和村
- ◎川島オアシスパーク
- ◎明治村
- ◎犬山モンキーパーク
- ◎リトルワールド
- ◎工場見学
- ◎美術館
- ◎お城巡り
- ◎お祭り（学園祭など）
- ◎海
- ◎プール
- ◎買い物
- ◎ボウリング
- ◎公園
- ◎電車を見に行く
- ◎スーパー銭湯



例外ですが、結婚式、お葬式に同伴されたこともあるそうです。お葬式は、長い間静かにしなくてはならず、家族のお葬式でも参列を見合わせる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。亡くなった方とのお別れの儀式、本人のためにも参列させてあげられるのであれば、こういった支援が受けられるのは、ありがたいことです。



#### 〈計画を立てる際に配慮する点〉

- ・お金の感覚を育てることができるようにする。（買い物をする。費用を払う。切符を買うなど）
- ・電車の乗り継ぎ
- ・お祭りやイベントなどでは、刺激に弱い方が大丈夫かどうか。
- ・どのくらいの費用がかかるか。
- ・四季を感じられるような場所を選ぶ。
- ・トイレ（身障者用のトイレがあるかなど）
- ・着替えの場所
- ・初めて行く場所は、可能な限り下見に行く。

以上のような点を、『きーぷ』さんが、計画を立ててくださる時には配慮していただいているようです。

次回は、お出かけ先でのエピソードなどを載せていきます。

広報 浅野（雪）

# 文芸コーナー

## 「しいのみ学園」

～60年も前の ベストセラー本の紹介～

まだ養護学校はない時代、著者の脳性小児マヒの2人の息子は毎日を自宅で過ごし、垣根の向こうを小中学校が通ると、兄弟の姿がさらされな



いよう、かばってうずくまった。その姿に、妻の露子さんと学園建設を決めた。1954年知的障害や肢体不自由がある子のための「しいのみ学園」を福岡に開いた。

この本は、設立の経緯や学園の初めの頃の様子を書いたもので、涙なしでは読めません。この本がきっかけで各地で養護学校設立の機運が広がり、79年には都道府県に養護学校の設置が義務付けられた。

著者は、しいのみ学園創立者の昇地（旧姓山本）三郎さん。

文中に著者が記念講演に「人生の底を流れるもの」と題して、学園の子供たちの美しい心、親の真実なる願いなどについて話して、最後にこう結んだのです。

「世は民主主義の世となり、子は親を訴え、親も子と法廷で相争う世となってきた。いかに法律はわかり、社会制度は改変されようと

も、親の子を思う心、この親子の愛情と信頼こそ、永遠なるものである。愛は愛を生み美しい心を育てて行く原動力である。この親子の愛情、その愛の精神こそ、人生の底を流れる唯一のものではないでしょうか。

よく人様が『あなたは二人のお子様まで小児マヒにかかられお気の毒な方ですね』と言われる時に、私は小児マヒに侵された二人の子供がいるからこそ、妻とともに人生を迷わずに歩いてこられたのだと思って、子供に感謝しているのです。

こうした子供は家の宝ということを申しますが、一家の不幸、みんなの不幸を一身に引き受けてくれているのです。その犠牲になってくれている子を大切にし、感謝し、その不幸を背負った子も幸福への道をたどることができると思うのです。

このいたいけな二人の我が子が未見の我を発掘し励ましてくれたのです。この光栄ある記念講演に来ることができたのも、二人の我が子がここに導いてきてくれているのです。

私を博士にしてくれたのも、二人の小児マヒの我が子とあって子供に感謝しているのです。

『親は子のために生き、子は親のために生きる』この心こそ人生の底を流れる、真実なるもの、永遠なるものだと思ふのであります。」と。

広報 松田

# お知らせコーナー

## 一宮市障害者スポーツ大会

日時・・・7月5日(日) 10:00~

場所・・・一宮市木曾川体育館

## チャイフ夏祭り

日時・・・7月11日(土) 17:00~

場所・・・チャイフ

## 榎の木盆踊り

日時・・・8月10日(月) 17:30~

場所・・・榎の木作業所



# 【 行事予定 7月~9月 】

## かしの木の会・交流会

日時・・・9月24日(木) 10:20~

行先・・・/リタケの森

※ 所属している委員会へ申し込み下さい

## かしの木の会への新規加入・更新

よろしくお願いたします

《 振込先 》

郵便振替 00840-8-20353

加入者名 かしの木の会

年会費 活動会員 一口 2,000円

購読会員 一口 1,000円

問い合わせ先 かしの木の会事務局

TEL 0586-63-2111

FAX 0586-61-1200

## 地域の人々に支えられ、地域の人々と共に

|                 |           |                        |                                |
|-----------------|-----------|------------------------|--------------------------------|
| かしの木の会 事務局      | 〒494-0018 | 愛知県一宮市富田字砂原 2147 番地    | Tel 0586-63-2111               |
|                 |           | かしの木の里内                | Fax 0586-61-1200               |
| 榎の木福祉会 (法人代表)   |           | 一宮市富田字砂原 2147 番地       | Tel/Fax 0586-63-2111 / 61-1200 |
| ☆榎の木作業所・どんぐり    |           | 一宮市富田字漆畑 16 番地         | Tel/Fax 0586-61-6055 / 61-6514 |
| ☆榎の木園           |           | 一宮市富田字若宮 17 番地         | Tel/Fax 0586-62-8202 / 62-8253 |
| ☆ステップ           |           | 一宮市明地字上平 35 番地の 1      | Tel/Fax 0586-68-1207 / 68-1241 |
| ☆かしの木の里         |           | 一宮市富田字砂原 2147 番地       | Tel/Fax 0586-63-3270 / 61-1200 |
| ☆かしの木サポートプラザ    |           | 一宮市北丹町 2 番地            | Tel/Fax 0586-28-8288 / 28-8188 |
| ☆らちえっと          |           | 一宮市富田字砂原 2147 番地       | Tel/Fax 0586-62-6117 / 61-1200 |
| ☆喫茶・らちえっと       |           | 一宮市富田字砂原 2147 番地       | Tel/Fax 0586-62-6135 / 61-1200 |
| ☆カフェ ふらっと       |           | 一宮市萩原町串作字女郎花 1617 番地 8 | Tel 0586-67-5070               |
| ☆園芸センター さいた     |           | 一宮市西五城字山方 21-1         | Tel/Fax 0586-62-0039           |
| ☆わがんせ           |           | 一宮市祐久字九百坪 204          | Tel/Fax 0586-68-2700 / 68-1250 |
| ☆相談支援 ゆんたく      |           | 一宮市大和町馬引字引郷裏 42        | Tel/Fax 0586-64-5882 / 64-5852 |
| ☆就業・生活支援 すろーぷ   |           | 同上                     | Tel/Fax 0586-85-8619 / 64-5852 |
| ☆療育サポートプラザ チャイブ |           | 一宮市北丹町 2 番地            | Tel/Fax 0586-28-8288 / 28-8188 |
| ☆居宅介護事業所 きーぷ    |           | 一宮市富田字砂原 2147 番地       | Tel/Fax 0586-63-2122 / 61-1200 |
| ☆G. H. C はぎわら   |           | 一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3 | Tel 0586-67-1787               |
| ☆G. H. C びさい    |           | 一宮市祐久字九百坪 97           | Tel 0586-68-6505               |
| ☆G. H. C やまと    |           | 一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3 | Tel 0586-67-1787               |